

続・インターネットの維持

ENOG53 Meeting

2018/10/19

橘 俊男



注意

本シリーズでは

固有の{組織|団体|コミュニティ}名

の好き嫌いについて言及しない様に努力します😊

- モチベーション
 - インターネットが好きで色々やってきたけど、ここらで「根っこ」を考えてみたくなった

- 話者について
 - 過去の経験（順不同）
 - インターネットの普及と発展に寄与するための国際NPO組織の日本支部の運営
 - 国内のインターネットガバナンスについて語り合う場の運営
 - 番号資源管理ポリシーを決める国内フォーラムの運営
 - NOGの運営

- シリーズで目指すもの
 - The Internetの技術の奥底にある理念
 - あるがままのThe Internetを利用できる状態の大切さを知る事を通じて「The Internet」を維持することへの関心を増やしたい
- 伝えたい相手
 - みんな

特に「インターネット成立後の世代」

- Scope
 - Internet Protocol
 - Connectivity
 - Resource Management
- Out of scope
 - Business
 - Law

- Internet Protocol
 - 二つのバージョン
 - RFC8200 (Version 6)
 - RFC791 (Version 4)
 - 最低二つのノードによる手順の合意があれば通信可能

- RFCとは？
 - インターネットでする技術について書かれたメモ（意識）
(<http://ietf.org/standards/rfcs/>)
- RFCはどこで作る？
 - IETF(Internet Engineering Task Force)の活動の中で作成する

- IETFとは(1)
Internet Engineering Task Force
 - Mission
 - The mission of the IETF is to make the Internet work better by producing high quality, relevant technical documents that influence the way people design, use, and manage the Internet.
(<http://ietf.org/about/mission/>)

- IETFとは(2)
 - インターネットで使う技術標準を定める主たる団体（意識）
 - The IETF is the premier Internet standards organization. It follows open and well-documented processes for setting these standards.
(<http://ietf.org/standards/>)

- インターネットで使う技術標準の作り方
 - ゴール
 - RFC(Request for Comments)を Standard Trackによって発行する
 - 手順
 - RFC2026に定義
<https://datatracker.ietf.org/doc/rfc2026/>
 - プロセス概要
http://ietf.org/standards/process
/

- Standard Trackとは？
 - RFC発行プロセスにおける分類の一つ
 - RFCのタイプ
 - Standard(Internet/Draft/Proposedの三種)
 - Experimental
 - Informational
 - Historic

- RFC発行の手順（超簡略版）
 1. Internet-Draft(I-D)を書く
 2. 目的に沿ったIETFのWorking GroupでI-Dを議論してコンセンサスを得る
 3. IESGによるレビューと承認を得る
 4. RFC Editorによる発番と発行

「インターネットの維持」 視点で重要なポイント

- 誰でも参加できる
- RFC作成のプロセスはすべて公開
- RFCは誰でも無償で利用可能

つづく

**インターネットを通じて、
世界をより良くする。**

